

ホームエレクター ハンギングレールスライドバスケット用

この産は、ホームエレクター ハンギングレールをお買い上げいただきましてありがとうございました。 本製品を安全にお使いいただくために、ご使用の前にこの説明書を必ずお読みください。

ご使用前に必ずお読みください

連絡み立て前に毎島の不足・欠損がないか、品字で確認ください。

商品には万全を開しておりますが、万一部品が不足・欠損していた場合は、幅み立てを行わずお買い求めの販売店または 弊社カスタマーサービスへご連絡ください。

西越る立ては、この影響者をよくお終るになり必ず呼適に従って正しく組み立ててください。

縛った組み立ては破損やケガの原因となります。

- **国本製品はホームエレクター客用値材です。他社製品を供用した組み付けは有やめください。**
- 国本製品は実行を450m/mの価値以外には使用できません。
- **国この影明書は必要なときにすぐ使り出せるように保護してください。**

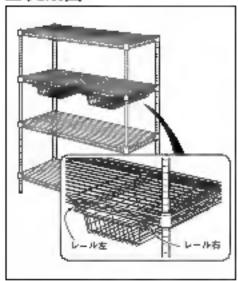


- **◆商品の改造は機能位下・事故・機能の展置となりますので、推測におやめください。**
- **申バスケット組織時の片容階層面はGkgです。許容値を超えて物を倒せないでください。**
- **◆バスケットの引き出し時にぶら下がったり、上から無限な力をかけないぞください。その歌舞の展展になります。**
- **◆バスケットを引き出した言言放置しないでください。ぶつかってケガの原因となる言すので必ず収納してください。**



- ●固定部品がずれたり、レールが平行になっていないなど、組み立てが不完全な場合はそのまま使用せずにもう一度組み立てし直して ください。
- ●傾斜した所や、段差があるなど不安定な場所には設置しないでください。
- ●観材のメッシュより小さいものは、落下して破損する原因となりますので、截せないようにしてください。

| 完成图



■組み立てかた

レールの取り付け

レール方 レール右

2000

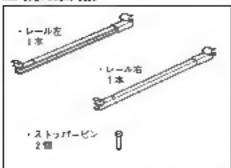
バスケットの取り付け位置を決めてから、レール を左/右取り付けます。レールの可動例フックを シェルフの発制の下壁に引っ掛け、レールを押し 込みながら固定制フックをシェルフ手前側の下縁 付けてください。 に引っ掛けます。

固定側フック

可動画フック

可動制フック、固定制フックが必ず遊離に当たる ように取り付けてください。レール左/右は舞口 部が波線5ビッチ分の間隔で向かい合うよう取り

| 構成部品



スライドバスケットの組み込み



スライドバスケットの両端を左/右レールに組 み込みます。

ストッパービンの差し込み



ストッパーピンを左/右レール上面の穴に悪し ひみます。



事社:〒168-0002 宣南部決計記述告2-16-1 会谷クロスタワー

MADE STORE MERCO カスタマーサービス TEL.03-5766-1604代 FAX-03-6764-0140 支出・電影所:火田・名古屋・福岡・仏台・代表 エレクターホールページ https://www.common.com/ エレクターホームページ http://www.erects.co.ip